



明けましておめでとうございます



今年も多くの方々から可愛い年賀状を頂戴し、ありがとうございました。その年賀状の中から、当院で誕生した佐和子ちゃんのお写真が左です。

母乳ですくすく、お餅のようにのびのびと元気に成長しているとの添え書きがありました。助産師の担当がオレンジチームだったので、佐和子ちゃんは頭にオレンジ(みかん)を乗せているのだそうです。

いわゆる「新型出生前診断」について

正式には「無侵襲的出生前遺伝子検査(NIPT)」と言われます。羊水検査ですと子宮に針を刺すので、稀に流産の危険性があります。この検査では、危険性のない採血のみで済むのが、無侵襲的という意味です。

ヒトの染色体(遺伝子 DNA の集まり)は、1番から 22番まで各2本の44本とXX(女性)またはXY(男性)という性染色体の計46本から成ります。このうち21番が3本(計47本)ある場合がダウン症候群です。

血液中には DNA の断片が存在していますが、妊婦の場合そこに約10%程度胎児由来の DNA 断片も混じっています。NIPT では DNA 断片が(母体由来も胎児由来も含めて)どの染色体のものかをカウントしていきます。21番染色体由来の DNA 断片は通常1.3%位です。もし胎児がダウン症候群ですと、21番染色体に由来する DNA 断片が若干増加し、1.4%などとなります。この増加分から胎児の染色体異常を予測します。

この原理からみても分かるように、NIPT は胎児のダウン症の確定診断ではありません。検査が陽性だった場合に実際にダウン症である確率(陽性的中率)は、リスクの高い妊婦だけを対象とすれば当然高くなりますが、一般妊婦を対象とした場合30%程度とされています。万一陽性と言われた人が妊娠を中絶した場合、70%は正常な胎児を中絶することになってしまいます。本誌122号で解説したクワトロテストより精度は高いですが、位置づけは同じで、確定のためには羊水検査が必要です。

出生前検査は、いのちを選別し、障害のある人の人生を否定する倫理的危険性を孕みます。障害のある人が必ずしも不幸とは限らないという現実もあります。一方で、障害児を養育する義務をもつ親が胎児を中絶するしないの選択を非難すべきではないという議論もあります。

いずれにしろ NIPT は安易に受けたり、不特定の妊婦に広く行われるべき検査ではないでしょう。日本産科婦人科学会では NIPT 実施の指針案を作成し、これに対するパブリック・コメントを求めています。

【情報】▼厚生労働省1月1日発表の、2012年のわが国の出生数の推計は103万3千人で戦後最低を更新、前年より1万8千人も減少しました。対して死亡は124万5千人で、出生数からこれを引くと21万2千人も人口が減少しており、ちょうど上越市がひとつ無くなった計算です。▼わが国の少子化も極まった感がありますが、ひとつだけ明るい数字があります。それは婚姻数が66万9千件と前年より7千件も増えたことです。新しいカップルが妊娠していただくことで、合計特殊出生率が上昇に転じる可能性があります。▼赤ちゃんは今回の佐和子ちゃんのように本当に可愛いですし、母乳がよく出る育児は楽しいです。新カップルにはそれを再認識し、どんどん出産していただくよう切に望みます。

母乳関連の書籍 売店に

日本母乳の会が発行している母乳関連の書籍を、このほど病院の売店(B棟2階)に常時置いていただくことになりました。特に「安心の母乳育児」は母乳育児のエッセンスがコンパクトにまとまっていますし、「新母乳育児なんでも Q&A」は、母乳に対して前向きに気づけられる本です。



「新母乳育児なんでも Q&A」の中身をみてみましょう

Q. おっぱいが張らなくなって心配です

3か月です。おっぱいを急に吸われた時に、ジュワツとおっぱいが満ちてくる感じがなくなりました。母乳だけで育てたいと思っていますが、こんなに張らなくても大丈夫でしょうか。心配で寝る前に100ccだけミルクを足しています。

A. 赤ちゃんとお母さんのおっぱいのよいリズムが出来上がったのです。

「おっぱいが張らなくなった」と深刻な声でお母さん方は訴えます。もう出なくなってしまうのではないかと心配されているようですが、ご安心ください。張らなくなったのは、赤ちゃんが吸えばおっぱいがすぐに出てくるという、おっぱいのよいリズムができてきたためなのです。いつも張って、胸が重苦しかったのが、すっきりしてきて、赤ちゃんが飲めば出るおっぱいになったのです。性能がよくなったといってよいのです。ミルクなど足す必要は全くありません。寝る前はお母さんのおっぱいで、ぜひ心地よい時を与えてあげてください。



Q. おっぱいを飲ませてもすぐに泣き、飲むのです

1時間半くらいで泣いておっぱいを欲しがります。本には3時間おきと書いてあるのですが、母乳が足りないのですか。

A. 赤ちゃんの胃におっぱいがとどまるのは1時間半くらい

人間のおっぱいは人間の成長に適した成分に作られています。ミルクの原料は牛乳ですが、人のお乳とは当然異なる組成となっています。従って、人乳を実際にヒトの赤ちゃんに飲ませたときの胃内に停滞する時間は約1.5時間であり、ミルクの場合は約3時間です。

ミルクで赤ちゃんを育てる場合は自然に3時間おきくらいになりますが、母乳の場合は1~2時間おきになって当然ということになります。